

第88回メーデースポット案（20170404）

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（冒頭に入れるスポット）

私たちは、本日、代々木公園で開催した第88回中央メーデー参加者によるデモ隊です。

今年のメーデーは、憲法改悪をはじめ、国民のプライバシーを監視・侵害する共謀罪の創設を狙う安倍政権と対決し、国民共同の力で野党共闘を前進させて安倍「暴走」政治をストップする労働者の一大決起の場としてとりくまれています。メーデーには日本全国〇〇ヵ所で約〇〇万人が参加しました。

私たちは安倍「暴走」政治を絶対に許しません。憲法が生きる平和な日本の実現をめざして、みなさんも一緒に声をあげましょう。ご通行中のみなさんも、ぜひ、私たちと一緒に進みましょう
(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（生活）

私たちの生活は、消費税増税、物価の高騰、実質賃金の低下で、ますます苦しくなっています。そのいっぽうで大企業は、大規模な人減らしなどのリストラ「合理化」、下請けいじめ、研究開発減税など優遇税制によって300兆円をこえる巨額の内部留保を溜め込んでいます。

安倍首相は企業が儲かれば賃金が上がり景気も良くなるといい続けていますが、そんなことは起きていません。「アベノミクス」で大企業や一部富裕層だけが恩恵を受けるいっぽうで、貧困と格差が拡大しています。

景気回復のためにいま必要なことは、大企業の内部留保の一部を還元し、すべての労働者の大幅賃上げと底上げで国民の消費を増やし、地域経済を活性化することです。消費税増税の中止、雇用の安定、社会保障の充実で労働者、国民の暮らしにゆとりを取り戻すことです。大企業優遇の政治ではなく、私たちの暮らしを改善する政治を実現しましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（共謀罪）

安倍政権はこの通常国会で共謀罪を成立させようとしていますが、とんでも

ありません。共謀罪は、テロ対策との口実は真っ赤なウソで、国民のメールやラインなどプライバシーを監視し、相談ただけで逮捕・処罰する現代版治安維持法にほかなりません。国民の内心の自由を侵害することは憲法違反であり、共謀罪は過去3度も廃案になりました。共謀罪の狙いは、国民の声と運動を抑圧し、モノ言えぬ戦争国家づくりです。絶対に許してはなりません。共謀罪反対の世論を広げ、今度も廃案にするために、ご一緒に声をあげましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（震災・原発）

東日本大震災、福島第一原発事故から6年がたちました。しかし、今でも12万人以上が避難生活を強いられ、仮設住宅での生活を余儀なくされています。政府は、復興費用を被災地に押し付け、被災者の生活と生業の再建を困難にしています。私たちは、国が最後まで責任をもって住宅と生業（なりわい）、地域社会の復興を早期に完了させるよう求めます。

昨年4月の熊本大地震をはじめ、巨大地震が続発しています。多くの家屋が倒壊し、多くの被災者が避難生活を余儀なくされています。首都直下型地震の発生も想定されており、この東京も他人ごとではありません。政府や自治体が真に被災者に寄り添い、人権を尊重した救援と復旧を行うよう、耐震補強など防災対策とともに避難所の整備などを、ご一緒に求めましょう。

安倍首相は、福島原発事故も収束していないのに、除染作業も不十分なまま原発周辺地域の避難指示を解除し、帰還を促進しています。原発事故の収束や廃炉のめども立たないもとで避難者への支援を打ち切ることは許されません。私たちは、国と東京電力が責任を果たし、全面賠償と、避難者への住宅支援などを継続するよう求めます。

また、安倍政権は、原発事故などなかったかのように、財界や大企業の要求に応じて原発再稼働をすすめようとしています。とんでもありません。

私たちは被災者に連帯し、被災者の生活と生業を支える復興とともに、福島原発事故の早期収束と廃炉を求めます。原発ゼロの日本を実現するために、ご一緒に声を上げましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（労働）

みなさんの働き方は、人手不足などで長時間・過重労働になっていませんか。

賃金の引き下げや不払い残業はありませんか。いま、リストラ・首切り、非正規化、差別、パワハラなど、働くものを使い捨てにするブラック企業が社会問題となっています。働くものがバラバラでは、違法、脱法やりたい放題です。

みなさん、働くものの権利を守り、働きやすい職場を作るため、労働組合に入って、一緒にとりくみをすすめましょう。

安倍政権の「働き方改革」は、一か月の残業の上限を過労死ラインを超える100時間とするなど、財界・大企業のための働かせ方です。過労死の根絶に背をむける安倍政権は許せません。「同一労働同一賃金」も男女差別を解消するものではなく、正規と非正規の格差を容認するなど、均等待遇とは程遠いものにとどまっています。メーデーの起源である8時間労働制の原則を破壊することは許されません。私たちは、過労死ゼロ、男女差別のない社会を求めます。「8時間働いたら帰る、暮らせる」ルールを実現するため、一緒に声を上げましょう！

厚生労働省の発表では、日本で働く外国人労働者は、昨年10月時点で108万4千人と100万人を突破しました。労働力不足のもとで技能実習生が年々増加していますが、最低賃金などのルールを守らない差別的雇用が問題となっています。

いま国がなすべきことは、外国人労働者を含むすべての労働者が安心して働くことができる法整備です。安定雇用の実現と長時間労働の禁止、いままぐどこでも1000円以上の最低賃金と全国一律最低賃金制度の実現、均等待遇の確立など、労働者と中小企業が元気になる政治に切り替えるため、みなさん、一緒に声を上げましょう。

(シュプレヒコール)

働く仲間のみなさん、奨学金の返済で困っている方はいませんか。大学を卒業したとたん何百万円もの借金の返済に苦しむ若者が増大しています。私たちが求めてきた返済不要の給付型奨学金がやっと実現します。政府は来年度から2万から4万円の支給を行うとしていますが、対象者は住民税非課税世帯や成績優秀者などに限られるなど、不十分なものとどまっています。

貧困と格差をなくすためにも、教育費の無償化をめざすとともに、給付型奨学金を拡大するために、一緒に声をあげましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（憲法・沖縄）

「安全保障関連法」、戦争法は、いつでもどこでもアメリカと一緒に戦争するための法律です。「2度と戦争しない」と決めた憲法9条をかなぐり捨て、日本

が攻撃されていないのに、集団的自衛権を行使して他国の戦争に加担することなど許されません。

憲法違反の法律は無効です。「安全保障関連法」、戦争法は廃止させ、日本に立憲主義を取り戻しましょう。

日本が世界から期待されているのは戦争協力ではなく、憲法九条にもとづく平和外交です。戦闘地域である南スーダンに派遣している自衛隊は直ちに撤退させましょう。

沖縄県民の総意は「辺野古新基地建設反対」です。沖縄の民意を無視して、辺野古新基地建設をすすめる安倍政権は許せません。そのうえ危険なオスプレイの全国配備など、とんでもありません。みなさん、一緒に「日本のどこにも基地はいらない」の声をあげましょう。

(シュプレヒコール)

都民のみなさん、ご通行中のみなさん（都政は東京地評で）

東京都は、都民の強い要望におされながら、5万人分の認可保育園を増やしたり、私立高校生の授業料を実質無償化したりするなど、暮らし第一にむけた前向きな変化が生まれています。これまでの東京都政は、くるしい都民の生活によりそわない政治がまかりとおってきました。これからは肝心です。大型開発の予算を削ってくらしや福祉を充実させる「暮らし第一への転換」を実現させましょう。

豊洲新市場の汚染問題や「盛り土問題」をはじめ、ごまかしや隠し事ばかりの都政の闇はたださなければなりません。疑惑にふたをする政治はもうごめんです。オリンピック、パラリンピックを口実にした大型開発中心でなく、待機児童の解消や教育条件の整備を進める東京都政、東京・横田基地へのオスプレイ配備と基地の強化に反対する東京都政、豊洲への移転を中止、築地で再整備して食の安全・安心を守る東京都政に変えていきましょう。今年七月に、東京都議会選挙があります。暮らし第一のまともな政治に転換する絶好の機会です。みなさん一緒に、声を上げましょう。

(シュプレヒコール)